

長泉町

Nagaizumi
Town

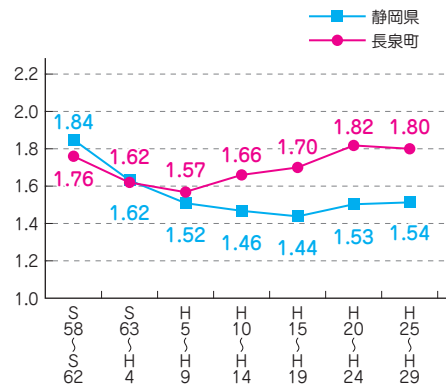


合計特殊出生率
[H25~H29]

1.80

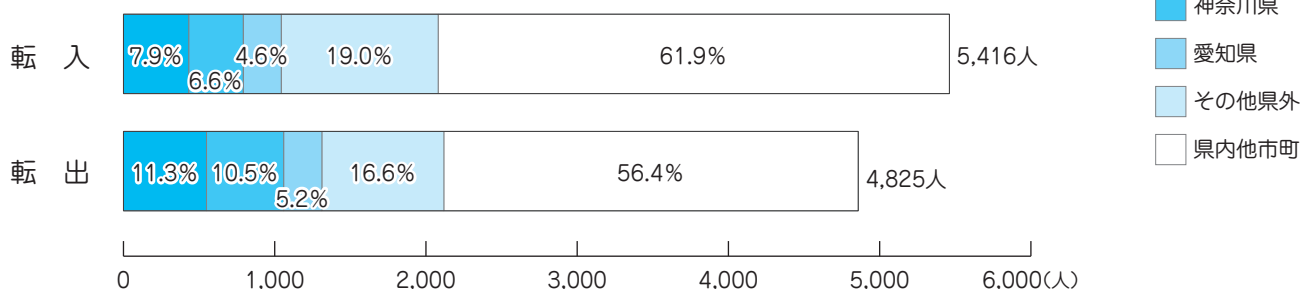
- 人口 43,601人
- 世帯数 18,308世帯
- 総面積 26.63km²

※令和2年1月1日現在



1 合計特殊出生率に影響を及ぼす転入・転出数

【対象】20~34歳 【期間】H25~H29年



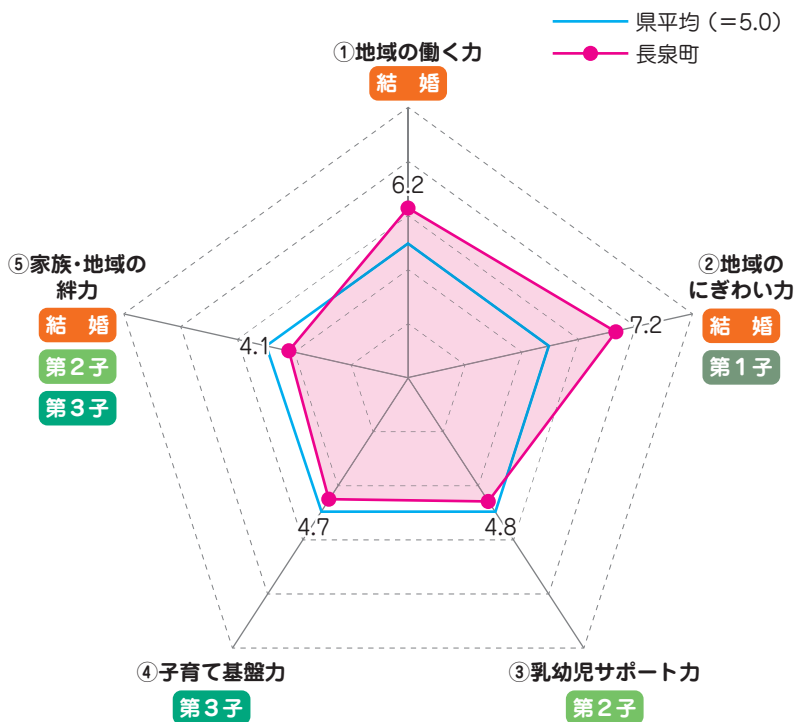
2 合計特殊出生率の要因分解

結婚要因 (Marriage Factor) | 出生力要因 (Fertility Factor)

第1子 (1st Child) | 第2子 (2nd Child) | 第3子以上 (3rd Child and above)



3 合計特殊出生率に影響を及ぼす新しい5つの地域力



「要因分解」の結果と「5つの地域力」との関係

結婚要因

「⑤家族・地域の絆力」は県平均を下回ったものの、「①地域の働く力」「②地域のにぎわい力」は県平均を上回っており、+0.24につながったと考えられる。

第1子要因

「②地域のにぎわい力」は県平均を大きく上回っており、+0.07につながったと考えられる。

4 少子化“突破”に向けた特徴的な取組

長泉町定住のための新幹線通学支援補助金

《目的》

JR 三島駅から新幹線（原則鉄道営業キロ 100km 以上）を利用して通学する学生に、新幹線通学定期券購入費用の一部を補助し、長泉町で育った若者が大学進学等をきっかけに首都圏等に転出することなく、町の未来を担う人材として卒業後も定住してもらう。

《概要》

新幹線通学者に対し、1 か月 2 万円（※新横浜駅の方は 1 か月 1 万 7 千円）の補助金を交付する。また、学生には町の親しみや理解を深めるとともに学生視点からまちづくりに対する提案をもらうため、町が主催する事業への参画を補助要件としている。

- 実績（前期分交付決定者数）
- 平成 30 年度：88 名
- 令和元年度：111 名



町の事業に参加する学生

5 わがまちのアピールポイント

●子育て支援センターと児童館の機能を併せ持つ こども交流センター パルながいずみ

民間商業施設に設置され、子どもたちの遊びや体験の場、保護者の交流の場を提供。乳幼児向け一時保育事業、育児相談、子育てコンシェルジュによる子育て情報の発信等を実施しており、町内外の多くの方が利用。

●子どもを取り巻く問題の相談窓口を一本化する「子ども・子育て総合相談窓口」の開設

お子さんのこと、子育てのことについて相談したいけれど「どこに行っていいいかわからない。」という声にこたえて、子ども・子育てのための総合窓口を開設。

●潜在保育士を公立保育所等に活用する「おたすけ人材バンク」制度の実施

潜在保育士に対して、復帰支援のための研修会を開催。研修等で人手が必要なときに、あらかじめ登録した保育士、幼稚園教諭の方に 1 日数時間単位でお手伝いを依頼。

6 首長からひとこと

笑顔があふれるまち ながいずみ

～子どもが輝き 子育てが楽しい 心ふれあうまちをめざして～



長泉町は、これまで重要施策の一つとして、「子どもを生き育てやすいまち」を掲げ、子育て支援策の充実に継続的に力を入れてまいりました。今後、少子化が一層進むと予想される中、町の活力や発展を支えていくためにも、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない子育て支援の充実、質の高い保育・幼児教育の提供を図り、これからの長泉町を支える子どもたちの成長を地域とともに支え、未来に夢と希望の持てるまちを目指します。

長泉町長 池田 修